

# 『第2期子育て支援員』の募集が間もなく始まります

こうちこどもファンドの最大の特徴として、子どものアイデアを、子どもが審査する、『子育て支援員制度』があげられます。子育て支援員は小学校・中学校・高等学校の各3名ずつ、計9名の子どもたちで構成されます。

子育て支援員の大きな役割は、以下の2点になります。

- ① 助成団体を決める公開審査会(平成25年6月23日開催予定)において、大人審査員と一緒に、審査を行う。
- ② 助成決定団体が集まって開催する、最終活動発表会(平成26年3月下旬開催)において、感想を述べる。

公開審査会で審査を行う時、なにに注目するかなども、自分たちで話し合い、決めてもらいます。

平成25年2月から、「第2期子育て支援員」の募集を開始いたします。

第2期子育て支援員応募に関する詳しい内容は、下記までお気軽にご連絡ください。

**【お問い合わせ先】**

高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/088-823-9080)



## 多くの善意をお寄せいただき、ありがとうございます。

《企業・団体様》

- ★ 有限会社大石電機 代表取締役 大石 典明 様
- ★ 有限会社片岡電気工事 代表取締役 片岡 雅夫 様
- ★ 高知市職員労働組合 執行委員長 明坂 浩 様
- ★ 高知市旅館ホテル協同組合 理事長 宮村 耕資 様
- ★ 高知スタンダード石油株式会社

- ★ 株式会社高知タマモ 代表取締役 手嶋 邦彦 様
- ★ 高知南ライオンズクラブ 会長 濱田 泰巨 様
- ★ 三共工業有限会社 代表取締役 竹内 靖 様
- ★ 株式会社四国清掃工業 代表取締役 飯間 俊一郎 様
- ★ 株式会社四国ポンプセンター 代表取締役 森国 勇 様

- ★ 株式会社シンテック 代表取締役 西村 倫彦 様
- ★ 株式会社セイミツ 代表取締役 田所 伸雄 様
- ★ 株式会社双電社 代表取締役 小林 正典 様
- ★ 東京テクニカサービス株式会社 代表取締役 堅田 英信 様

- ★ ドコモショップ愛宕店 代表取締役 高橋 吉久 様
- ★ 西村商工株式会社 代表取締役 西村 倫彦 様
- ★ パシフィックソフトウェア開発株式会社 代表取締役 中谷 正彦 様

- ★ 福留開発株式会社 代表取締役 大場 智公 様
- ★ 株式会社松井ビル 代表取締役 松井 誠一 様
- ★ 丸仁商事株式会社 代表取締役社長 下元 康弘 様
- ★ ほか、1企業様

《個人様》

- ★ 田所 伸雄 (高知市杉井流) 様

《その他》

子どもたちが活動を行う中で、ドリンク2箱の差し入れ応援がありました！

### 皆様の善意をお寄せください

「こうちこどもファンド」は、この事業にご賛同いただける個人や企業の皆さまからのご寄附によって支えられています。

未来のまちづくりを支える子どもたちの想いを、市民・企業など社会全体で応援しませんか。子どもたちへの応援の気持ちを、ぜひ寄附としてお寄せください。

寄附の手続きは簡単です。下記までお気軽にご連絡ください。手続き等は地域コミュニティ推進課のホームページでもご確認いただけます。

また、寄附金については、税制上の優遇措置があります。

**【お問い合わせ先】**

高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/088-823-9080)

### ♪ 編集後記 ♪

子どもたちの活動もいよいよ佳境。当初の予定になかった素敵な展開が色々出てきて、驚くばかりです。3月の活動発表会で、成長した子どもたちの姿を見るのが楽しみです。(や)

学校行事などの合間をぬって、休日返上で活動する子どもたち。活動中にもう、励ましや感謝の言葉が、さらなるやる気へと繋がっています。活動期間もあと少しですが、引き続きの応援を、お願いします。(北)

あ、熱気溢れる審査会から早くも半年が経ちました。事務局では来年度に向けて準備の真っ最中ですが、助成団体の子どもたちはまだまだ一生懸命活動中！発表会をお楽しみに。(ク)

「地域の子どもたちを育成しよう！」「我が校の児童・生徒たちの隠れた力を引き出そう！」とお考えいただいた方からの、来年度の「こうちこどもファンド」への応募に関するご相談をお待ちしております。(担当係長)

**【発行元】**

高知市地域コミュニティ推進課

高知市鷹匠町2丁目1-43

TEL : 088-823-9080

E-mail : kodomofund@city.kochi.lg.jp

URL : http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/

# こうちこどもファンド 通信

編集・発行：高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/088-823-9080)

## 平成25年度助成に向けた準備が始まります！

今年度に助成を受けた子どもたちの活動も終盤にさしかかり、3月の活動発表会に向けて、ラストスパートに入りました。そんななか、次年度の助成団体募集に向けた準備が、いよいよ始まります。

新しい活動に取り組みたい、現在の活動をさらに広げたい、という皆さん！募集開始まで、まだまだ時間はあります。仲間や周りの協力してくれる大人の方と一緒に、子どもならではのアイデアで、面白い企画を練ってみてください。



助成団体募集チラシ

### ●平成25年度こうちこどもファンド 助成団体募集スケジュール●

平成25年1月から **助成団体募集のチラシ配布**  
(市内小学校・中学校・高等学校、町内会、地域の各種団体等へ配布します。)

2月12日(火)から **募集要項の配布開始**

- ①3月17日(日)
- ②4月7日(日)
- ③4月14日(日) (開催予定)

**事前説明会開催**  
(制度概要、応募申請に係る留意点などの説明)

4月1日(月)から  
5月10日(金)まで

**助成応募申請の受付**

6月23日(日) (開催予定) **公開審査会開催(助成団体の決定)**

### 企画するといっても、何から始めればいいのか分からない～！という方は

『こどもファンドアドバイザー』を是非ご利用ください。こどもファンドアドバイザーは、企画を考える段階でのアイデア出しや、活動スケジュールのたて方、公開審査会時のプレゼンテーションの方法やポイント、活動を進めていく上での注意点など、子どもたちと話し合いながら一緒に考え、アドバイスしていきます。

アドバイザーは、NPOやボランティア団体が主体となった市民活動や、まちづくり活動について豊富な知識をもっています。

平成25年度の応募を考えている団体の皆さまはもちろん、まだ取り組もうとすべき活動の方向性が固まっていない団体の方でも結構です。

こどもファンドアドバイザーの派遣を希望される場合は、お気軽に事務局(高知市地域コミュニティ推進課)までご連絡ください。

【連絡先】 高知市地域コミュニティ推進課 (Tel/823-9080)



こどもファンドアドバイザー  
島中 洋行さん  
(NPO高知市民会議)

# 平成24年度助成団体の活動報告

## 浦戸小学校児童会まちづくりお助けレンジャー

～『かがやけ・元気・前進』をするまちをつくらう』プロジェクト～

自分たちの似顔絵入り防災啓発ポスターを作成。地元住民へ全戸配布し、地震発生後の津波から、素早い避難を呼びかけました。ポスターは、浦戸地区連合町内会会長と浦戸ふれあいセンター長に、「みんな無事でいてほしい」という願いを込めたお手紙と一緒に贈呈しました。その他、花海道の花植えや地域のお年寄りにお手紙付きのお弁当を配布するなど、地域との交流・美化活動に忙しく活動しています。

2月3日(日)にはこどもバザーを実施する予定です。



## 大津こども会連合会「クルック・ソングメイツ」

～みんなで手をつなごう「こぼとキャラバン」～

10月半ばから、実際に人形を動かしながらの練習に入り、大津保育園で人形劇「まっくろネリノ」を披露しました。「棒読みにならないようにするのが難しい」「セリフを覚えるのが大変！」など、多数の課題を乗り越え、猛練習の成果を発揮しました。

1月19日(土)には、芸術学園幼稚園でも公演する予定です。みんなの笑顔をつなげたいと、今後も地域の保育園や宅老所等を訪問していきます。



## キッズ土佐山 ～防災意識を高めよう～

土佐山女性防火クラブの方達と一緒に、地区の独居高齢者宅を訪問して、年末の火の用心を呼びかけました。訪問の際には、自分たちで描いた土佐山消防分団屯所のシャッターの絵を印刷したポケットティッシュと、手作りの「ゆずのパウンドケーキ」を配布し、自分たちの活動を地域の皆さまにPRしました。

年明けの消防出初式に分団が出発する時には、キッズ土佐山の法被を着て、激励したいと考えています。



## 高知市立横浜中学校生徒会「横中ボランティアの会」

～笑顔あふれるまちづくり!!「花いっぱいクリーンアップ」大作戦～

自分たちで育てた花の苗を、学校周辺の道路脇花壇に植える作業を行いました。

花植えの2週間程前に草刈りと、土を耕す作業を約50名のメンバーが行い、花植え当日は、休日の早朝にも関わらず、約90名の子どもが、近隣の町内会の方達と一緒に、作業を行いました。

今後は、地域の施設等に花を植えていきます。



## 太平洋学園コミュニティ協力隊

～学校と町内の皆さんとの交流を図り、より安心して楽しく暮らせるまち“ハッピーコミュニティ”づくりを推薦するボランティアプロジェクト～



地域交流の一環として、地区の町内会の皆さまや幼稚園児に、学園祭への招待状を出し、ミニゲームや射的などの簡単なゲームをしたり、今までの活動報告のパネル展示等を行いました。その他、あいさつ運動にも取り組もうと、地域の皆さんを含む広く一般の方から、標語を募集しています。2月14日(木)には、地域の方を招いての防災学習会を開催する予定です。

## 地域記憶プロジェクト実行委員会

～地域の記憶を地域で守ろうプロジェクト～

一宮地域の皆さまの協力により収集した史料の保存作業を行うとともに、一宮尋常高等小学校の教材として編集された「郷土地理」を見ながら、戦前の一宮村について話し合う講習会を3回開催しました。また、1月19日(土)には、旧関川家住宅民家資料館にて、いろりを囲みながらの講演会を開催する予定です。



## PAPAS ～Good Bye RAKUGAKI (in our city)～



中心市街地(おびさんロード、帯屋町商店街、中の橋商店街、柳町商店街)の落書き消し作業を行いました。環境にやさしい専用クリーナーを使い、布で拭き取る丁寧な作業で、落書き跡が分からない程の出来ばえ!活動後、商店街にあるお店の方から、感謝の言葉と、ドリンク2箱の差し入れをいただきました。今後は、落書き防止ポスターを作成し、呼びかけを行うなどの、啓発活動に力をいれていきます。

そのほか、『あつまれ!土佐チル』は活動成果発表会に向け、準備中です。

『高知市立介良中学校生徒会』『がんばれ高知工業高校応援隊』は、年明けの活動に向け、協力してくれる地域の方と相談しながら、準備を進めております。次号をお楽しみに♪

・・・★ 事務局からのお知らせ ★・・・

平成24年度助成団体の活動発表会を平成25年3月24日(日)午後1時30分から、総合あんしんセンター3階大会議室で開催します。参加申込みは不要です。興味のある方は、直接会場までお越しください。

## 審査委員リレーコメント



新藤 こずえさん  
(立正大学  
社会福祉学部講師)

日本で初めての、こどもファンド。子どもが提案し、子どもが審査し、子どもが実施する...1年ほど前に、大人たちが集まってこのアイデアを考えていたときには、こんなに早く実現するとは思っていませんでした。でも、実現しました!そして、審査会の際の、発表する子どもたち、こども審査員の素晴らしいこと!ひとつひとつの言葉、表情、行動に、感動させられっぱなしでした。

多くの大人は、子どもを大切にしたい、大切にしなければと思っています。私もそのひとりです。でも、子どもを大切にすることは、子どもを守ることだけではなく、子どもたちが「何かをやりたい」という気持ちを引き出したり、それが実現できるように、応援したりすることなのだ、改めて気づきました。まちづくりのど真ん中に子どもがいるって、すごいことです。まちづくりに頑張っているみなさんのことを応援したい大人たちはたくさんいますよ!